



たきょう 毅



町政レポート 2023.10

18

発行：たきょう毅後援会

連絡先：〒444-0193 額田郡幸田町大字芦谷字丸山5 TEL 0564-56-7727 FAX 0564-56-7918

9月議会報告

会期＝令和5年9月1日～27日

令和5年第3回定例会は、会期27日間で開催されました。報告1件および人事案件1件、単行議案6件、補正予算関係5件、決算認定9会計に加え、最終日に上程された補正予算1件および議員提出議案2件が、すべて原案通り同意、可決、認定、採択されました。陳情1件を審議し、採択された1件を議員提出議案として審議し可決、国へ意見書を提出しました。

私は一般質問に登壇し、住民目線で皆さんからの「声」を届け、実現に向けた提案および発言をしました。

歳入

【国費 4537万円・県費 620万円・財政調整基金繰入 9億9670万円減額】

歳出

【道路新設改良費：5500万円】

- ・貴重な観光スポット接続道である町道深溝1号線「あじさいロード」(右画像)の舗装整備工事

【橋梁費：2300万円】

- ・維新橋架け替え事業の負担金

【給食センター費：1650万円】

- ・賄材料費：20円/食×190回×4306人

【老人福祉費：国・県・町費：3885万円減額】

- ・六栗ゲートボール場テント上屋設置に建築確認申請が必要となったため繰り出し



整備予定のあじさいロード

トピックス!

【決算】

- ・一般会計 歳入：204億4004万円、歳出：190億48万円

財政力指数1.03、前年度比 4億8997万円(2.5%)の増収

概要

○町税

個人町民税法人町民税および固定資産税などが増収(前年度を上回る)

○ふるさと寄附金

積極的な取組により前年度に近い収入(安定的な財源ではない) など

事務事業の必要性・有効性・効率性に視点を的確な予算配分等「適正な公金の支出と事務処理」に心掛ける

一般質問①

「避難所開設における課題解決を」



再び冠水被害を受けた相見駅東側

私の思い

避難所開設において混乱有り。災害時の安全・円滑な避難体制構築が望まれている。

現状

避難所、学校、保育園など、連携が課題となっている。通行止め情報発信は改善の余地有り。大雨への恒久対策は「菱池遊水地」の1日でも早い稼働。

一般質問

地域内交通誘導の在り方、住民が安心できるしくみづくり・命を守る対策、通行止め情報をマップへ画像表示、菱池遊水地の稼働を早める考えなど。

回答

総務部長▼幸田町避難情報の判断・伝達マニュアルにより情報発令、関係部局間の迅速な協議連携を図る、地元区長と対応継続、今後は高台にある民間事業者等の協力を呼び掛け、個別避難計画を作成中。

建設部長▼鷲田アンダーパス通行止め誘導対策モデルを運用。タウンメール等で周知。画像位置表示方法など調査研究、県と連携し遊水地事業推進。

関係部局間の迅速な協議連携を図る考えが示されました

一般質問②

「更なる産業・地域活性化を」

私の思い

地域活性化に直結する、中小企業が活躍できる環境づくりが望まれている。

現状

アフターコロナを見据えた、更なる産業・地域活性化が期待されている。

一般質問

中小企業振興基本条例の制定状況、条例制定による効果、町民の理解協力を得る課題、条例制定の考え方、推進体制など。

回答

環境経済部長▼西三河管内10市町のうち5市、町の主体的な姿勢・責任の明確化、問題が表面化され迅速対応に繋がる。令和6年4月施行・理念型条例制定を目指す。支援施策等を考える推進検討会設置もイメージしている。

令和6年4月に中小企業振興基本条例を施行する考えが示される

くらしの相談事例

「児童生徒を安全に横断させたい」

児童生徒が増加する地域において、公園の行き来のために、横断歩道が無く見通しの悪い坂道を横断せざるを得ない危険な状態だが、過去から安全対策を地域要望するも苦戦していた事案。

確認の結果、雑木林による死角排除を地元議員および区と課題共有し、町への働きかけや県議との連携など、2年かけて新設された。



地域の困りごと、町政に対する ご意見・ご要望などございましたら
お気軽に「たきょう毅くらしの相談」をご活用ください♪

たきょう毅

検索



<https://takyo-giin-dnwu.com/>

